



NEWS

Happy New Year



1年/準備風景



2年/研修旅行展(落語披露)



5年/模擬店



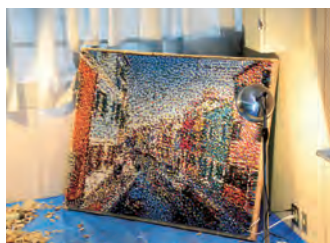
3年/リアル野球BAN受付中



大盛況の中庭ステージ



管弦楽部



4年/爪楊枝アート作品



科学部

第55回文化祭 [校内発表] 令和元年11月8日(金) [一般公開] 令和元年11月10日(日)

今年の文化祭のテーマは「万葉の華」です。このテーマには、「令和最初に開催される文化祭は、万葉集のように、幅広い世代に語り継がれ、多くの方に喜ばれる文化祭にしたい。また、一人一人が華のように咲き誇る文化祭にしたい。」という想いを込め、生徒によって付けられたテーマです。一般公開日は天候に恵まれ、多くの方にご来校いただきました。1年生は八千代での校外学習、2年生は京都・奈良での研修旅行についての学びを展示しました。3年生・4年生は各クラスの個性ある企画で来場者をもてなしました。5年生の模擬店は長い行列ができ、大いに満足していただきました。また、5年有志のジェットコースターは、文化祭とは思えないほどの素晴らしい企画で大盛況でした。中庭ステージでは、ダンスやバンドステージで盛り上がり、昨年度に引き続き本校卒業生のヤルキストにも出演いただき、文化祭ステージに花を添えていただきました。PTAの皆様には、遊休品、手作り品、食品バザーなどで、また同窓会の方にもスープの提供と、たくさんの方々にご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

私自身、生徒会長として初めて迎えた文化祭は、これまで以上に多くの困難がありました。しかしその困難を楽しみに変え、無事に終えることができたのは、生徒会役員の支えや先生方、保護者の方々、地域の方々のお力添えによるものです。さらに主役である生徒全員の努力があってこそです。

また、私たちの代の文化祭が、なぎさの歴史に刻まれたことを大変光栄に思います。来年度やその先のなぎさの文化祭をより素晴らしいものにしていくことを切に願っています。

生徒会長 5年1組 林 莉子

● 第55回文化祭	1	● 2年研修旅行	3	● 大学入試合格速報	5
● 5年研修旅行	2・3	● 1年校外学習	3	● クラスマッチ	6
● ドバイ、台湾、沖縄・伊江島、 北海道スキー、新潟・越後妻有		● 4年夜間歩行	4	● TOPICS	6
● 3年学習特訓・実力テスト	3	● 4年社会人講演会	4	● 表彰	6
		● 公開研究授業	4	● CLUB NEWS	6

5年研修旅行／ドバイ

令和元年10月11日(金)～17日(木)

異文化理解、語学力向上を目的として、生徒は様々な体験をしました。今回の研修旅行では生徒たちの日々の成長が感じられるものでした。アラビア書道・砂漠体験・現地学校での交流・シェイクザイドグランドモスク見学など充実したプログラムの中で、自身の疑問や考えを英語で積極的に伝える



シェイクザイドグランドモスク 礼拝堂にて

生徒が増えていったことが何よりの成果でした。シェイクザイドグランドモスクでは、一般入場できない礼拝堂を特別に見学し、貴重な体験をしました。

ドバイ文化・経済を肌で感じ、日本を相対化して見ると、現在の日本の状況や課題が見えてきたのではないのでしょうか。このドバイ研修旅行が契機となり、グローバルマインドを持って国内外で活躍する生徒へと育ててくれることを願っています。

ドバイでは様々な分野のことを深く学ぶことができました。JAFZ^(※)では、他国の発展に関する話を聞くことができ、自分が将来進みたい道を再認識することができました。また、ドバイの生徒と交流し、彼らの積極性に驚きました。間違えることは恥ではなく、言いたいことがあるのに手を挙げないことが恥であると感じ、その後の活動では一番に手を挙げて質問をすることができるようになりました。この研修では、様々な分野に興味を持つことができ視野が広がりました。自分の視野の狭さを痛感し、もっと知りたい、学びたいと思えたことは大きな成長だと思います。 5年3組 村中 瑠莉

※JAFZ…ジュベル・アリ・フリーゾーン(ジュベル・アリ地区に位置する経済特区)

5年研修旅行／台湾

令和元年10月11日(金)～17日(木)

今年の台北は天候に恵まれ、到着から3日間は双十節(中華民国成立記念日)の四連休中で、のんびりした雰囲気が漂っていました。台北の銘傳大学での英語コミュニケーションの授業体験を兼ねた研修、育達高校との交流会と校内見学、十分での天燈上げ、九份の観光、小籠包の製作などたくさんの体験活動を行いました。中でも交流会で同世代の台湾の高校生や大学生にいろいろ質問したり、質問されたりする中で大きな刺激を受けました。参加した生徒一人ひとりが今回の体験活動を自らの糧として、これからの進路選択や学校生活に主体的・意欲的に取り組んでほしいと思います。



育達高校との交流会

台湾では現在の日本にはないノスタルジックな雰囲気が感じられました。「千と千尋の神隠し」の舞台となった九份、秘宝が展示されている故宮博物院などの歴史や伝統に触れ、その世界観から学ぶことが多くありました。また、台湾の学生との交流会では日本とは違う教育環境を感じ、刺激を受けました。台湾と日本の違いを知り、広い視野を持つことの重要性を感じました。これからはコミュニケーションの手段としてもっと語学力を高めていきたいです。 5年3組 横岡 未侑香

5年研修旅行／沖縄・伊江島

令和元年10月15日(火)～20日(日)



最後に全員で記念撮影

生徒19名は4泊5日の民泊中、沖縄舞踊・三線演奏・沖縄料理体験などの民泊先ごとに様々な体験を行いました。伊江島の人たちは明るく心の温かい人ばかりで本校の生徒と家族同然のように接してくださいました。生徒も伊江島の方々の温かい心に包まれて、一回りも二回りも心優しい人物へ成長したように思えます。最終日、伊江港出港の際に「行ってらっしゃい」と見送られ、船が見えなくなるまで民泊先の方々が手を振ってくださった姿に、生徒も「また伊江島に帰ってくる」と強く誓って伊江島を後にしました。

私は人見知りをする分、最初は楽しみな反面、少し不安でした。しかし伊江島の人とは本当にすぐに仲良くなって、1日目からたくさん話をすることができました。伊江島を離れるとき、本当に悲しくて泣いてしまいましたが、民家の人に「行ってらっしゃい、いつでも帰ってきておいでね」と言われて、背中を押された気がしました。成長した姿を見せに、また伊江島に帰りたいです。 5年3組 鐘分 咲良

5年研修旅行／北海道スキー

令和元年12月23日(月)～28日(土)

生徒24名は5泊6日の日程で北海道に行きました。初日は牧場でバター作り、2日目から5日目まではスキー、最終日は小樽と札幌場外市場観光と盛りだくさんの内容でした。スキーは最終日のバジテストに向けて、日々技術の習得に励み、その中でも楽しみながら講習を受けることができました。初めてスキーをする生徒も多くいましたが、見事全員がテストに合格しました。広島では体験できないパウダースノーを堪能し、これからはスキーを続けたいと言う生徒が多くいました。最終日は北海道ならではの「海の幸」を食べ、みんな大満足でした。怪我もインフルエンザもなく、学びの深い6日間でした。



見事全員合格

スキーをしたことがなく、全くゼロの状態でしたが、インストラクターの方が丁寧にしっかり教えてくださったことで、バジテストでは3級に合格することができました。最初はスキーの履き方も分かりませんでしたが、ハの字練習を続けていくことで最後はパラレルターンができるようになりました。見るだけでも怖かったコースが滑れるようになりました。何もわからないことでも努力によって成長できるということを知り、改めて努力することの大切さを知ることができました。 5年5組 村尾 晃太郎

5年研修旅行／新潟・越後妻有

令和元年12月23日(月)～28日(土)

今年も新潟県の豪雪地帯である越後妻有を訪れ、農家のお宅に民泊させていただきました。この地域は国際的なプロジェクトである「大地の芸術祭」が行われていることが有名で、地域の自然と文化が融合した世界的なアーティストの作品を鑑賞しました。また、それに携わる方々との出会いや地域の取り組みを知り、地域振興の鍵となる現代アートの力と、その奥深さを体感することができました。現地の方々とじっくり交流することで、自然の中で生きる上で必要となる様々な知恵や生活力、地域のつながりを体験することもできました。雄大な自然の中でしなやかにたくましく生きる人々の姿とその心の温かさに多くの学びを得ることができ、素晴らしい研修旅行となりました。



農家の皆さんとの交流

この5泊6日の研修旅行で私が得たものは、一言で言い表すことができません。それくらい本当に沢山のことを経験し、学びました。雪国ならではの生活と建物の工夫、農家の自給自足の食生活、地域の方々とのつながり、地域を大切に想う気持ち、人の温かさなどをからだ全体で感じ、知ることができました。このように濃い6日間を過ごすことができ、新潟に来て本当によかったと心の底から思っています。

5年1組 和田 彩伽

3年学習特訓・実力テスト

[学習特訓] 令和元年10月15日(火)～18日(金)

[実力テスト] 令和元年10月17日(木)・18日(金)

秋休みの4日間、3年生を対象とした学習特訓と実力テストを実施しました。教科毎にこれまでの学習の振り返りを行い、高校進学のために必要な基礎学力と積極的に学習する姿勢を身につけることを目的に、生徒はよい緊張感の中で高い意識を持って臨んでいました。自学自習の時間には、苦手な分野や単元に重点的に取り組む姿や、質問対応部屋でそれぞれの教科担当の先生へ終了時間ぎりぎりまで質問する姿が見られました。その後の実力テストでは、これまでの積み重ねの成果が試されました。中学生として過ごす時間は残りわずかです。高校生活がより充実したものになるよう、学習面と生活面の両面を意識しながら毎日を過ごしてほしいと思います。



よい緊張感で、真剣に取り組む様子

2年研修旅行／奈良・京都

令和元年10月15日(火)～18日(金)

奈良・京都の研修旅行では、「学びを深める視点やスキルを手に入れる」「規律を守り、なごさ生らしいマナーを身に付ける」という2つの目的で行われ、事前学習・現地学習に取り組んでいきました。1日目に東大寺・法隆寺を見学し、2日目の午前は明日香村のサイクリング研修、午後には宇治平等院を見学しました。3日目は京都市内を班別タクシー研修、4日目は10コースに分かれてコース別研修を行いました。これらの研修を基に、研修旅行委員の作成した学年ガイドや班別の京都マイガイド、現地での聞き取りメモや体験したことをまとめ、世界に1つだけのオリジナル研修旅行記を執筆し、文化祭で展示しました。



狂言体験 茂山家の稽古舞台にて

この研修旅行を通じて、集団としてのあり方と個人としての役割を意識し行動することができました。このことを今後の学校生活や普段の生活の中で活かしていってほしいと思います。

一番心に残っているのは、3日目のタクシー研修です。歴史的な建築物を楽しく見て回ることでできたこと、神社・寺院巡りでおみくじを引けたからです。歴史を楽しく学ぶことで内容がとても頭に入りました。三十三間堂では観音様の神々しさに圧倒されました。風神・雷神の彫刻は目に水晶が埋め込まれており、命が吹き込まれているようでした。他の行程もみんなと学ぶことで大変考えが深まりました。研修旅行がこんなに楽しかったのは班員のおかげだと、とても感謝しています。 2年3組 黒田 優香

1年校外学習／八千代校舎

令和元年10月11日(金)～17日(木)



五感を使って感じたことをみんなで共有

クラスごとに1泊2日の自然体験を行いました。五感を研ぎ澄ませて自然からの小さなメッセージを読み取り、その魅力について気付いたことや学んだことをグループでまとめてプレゼンテーションをします。みんなで共有し、発想の多彩さを認め合うことで学びを深めていきました。夕食の「森の晩餐会」、翌日の「森の朝食会」では、調理や準備を行う中で、互いに気を配り、協力の大切さや命をいただくことへの感謝を実感しました。満天の星の下での「銀河鉄道の夜」の朗読会では、普段じっくりと眺めることのない夜空を見上げながら少しかけ宮沢賢治さんの世界に浸りました。「森の村づくり」では、八千代校舎のスタッフの方の協力のもと、みんなで力を合わせて活動し、素敵な笑顔と学びがいっぱいの2日間となりました。

校外学習は、他の人たちがいないと成り立たないと改めて感じました。班でポスターを作ったときも、仲間アイデアや担当があったからこそうまくいったのではないかと思っています。私のアイデアが採用された時は、私を頼りにしてくれる人もいたのでうれしく思いました。35人の仲間や先生方と過ごしたからこそ気付くことができたのでとても感謝しています。

1年4組 寺尾 唯以

4年夜間歩行

令和元年10月11日(金)

／広島県尾道市生口島(サンセットビーチ)～愛媛県今治市伯方島(道の駅伯方S・Cパーク)



多々羅大橋を目指して

した。歩きながら見たきれいな風景や仲間との会話などは思い出として、それぞれの心に刻み込まれるとともに、仲間と協力して歩き切ったことで今まで以上にお互いの絆を深めることができました。

「人間力(間力・脳力・胆力・体力・愛力)の鍛錬」、「己の体力の限界に挑戦し、日常では得られない人生の経験を得る」ことを目的に、本来であれば夜通し歩く行事ですが、今年度は台風の影響により、昼間に行程を短くして実施しました。変更を残念に思う生徒もいましたが、明るいからこそ見ることのできる穏やかな瀬戸内の風景を楽しみ、クラスメイトとの会話を弾ませながら気持ちよく歩くことができました。歩く距離は約15kmでしたが、後半は疲れが出てきた生徒もいる中で、お互い励まし合いながら最後まで歩き切ることができ

今回のしまなみ海道の歩行を終えて、クラスのみなどのかかわりがより深くなったと思います。歩き始める前までは「しんどいなあ」といったような気持ちが強かったのですが、歩き始めると、みんなと話しながら歩くことができ、時には助け合うこともできたので、とても楽しい思い出にすることができました。今回は、台風の影響もあって残念ながら夜間に歩くことはできませんでしたが、それでもみんなと協力して楽しい行事にすることができたので、今後の行事もみんなと一緒に最高の思い出にしていきたいです。

4年1組 小田 純輝

4年社会人講演会

令和元年11月22日(金)



メモを取りながら真剣に聞き入る生徒たち

今年の社会人講演会は、8名の講師をお招きして実施しました。講師の方々には仕事の内容や仕事への情熱、やりがいや魅力、生き立ちなどを話していただきました。生徒たちは、社会で活躍されている方々のお話真剣に耳を傾け、積極的に質問をしていました。また、会場準備に始まり、当日の司会進行・記録に至るまで、全ての運営を生徒たちの手で行いました。この経験も大変貴重なものになりました。

原田さんの講演を聞いて、今見えている世界が全てではないと感じました。私が今、思い浮かべられる職業は多くても30個程しかないと思います。学校と家しか世界を知らない私にとっては、将来就きたいと思っている仕事の幅はとても狭いと思います。でも今回の講演で、考えられる進路は一つだけではないということに気付きました。また、原田さんがおっしゃった「就職=ゴールではない」という言葉に、人生では目標を見つけ更新していく事が重要であると感じました。

4年4組 藤本 彩花

氏名	講師の紹介	講演タイトル
柴田 みつ恵	Live・Colors代表	色と生きる ～人のお役にたつことが、自分の生きる力となる～
岩岡 沙代	中国電力株式会社中電病院 看護師	人生日々勉強 ～患者さんから教えていただくこと～
宇佐川 善久	有限会社ケー・サヴール オーナーシェフ	生き方は考え方次第
小田原 進	松本金型株式会社M-M販売事業部 部長	金型製造技術を活かした新事業の確立
沖田 篤史	田中法律事務所 弁護士	なぜ成る
弥中 敏和	株式会社GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
黒田 千晴	AGRIオーナーシェフ、POTLUCK主宰	自分の中に眠るすごい自分を見つけよう ～眠る遺伝子と呼び覚ませ！～
原田 祥子	株式会社リクルートマネジメントソリューションズ ソリューションプランナー	らしさってなんだ? ～誰もが「個」を生かし、元気に働ける社会をつくるお仕事～

(敬称略)

公開研究授業

令和元年11月26日(火)

「『主体的・対話的で深い学び』の創造～生徒が語る対話的な授業をどうしかけるか～」をテーマに、第3回公開研究授業が行われました。今年度は、校外から65名の参加があり、中には県外からの参加者もありました。国語、公民、数学、理科、保健体育、英語の授業は、どれもテーマに沿って様々な工夫を凝らしたもので、生徒たちはグループ活動などで互いの意見を交換し、学びを深めていました。

公開研究授業後の研究協議では、参加した先生方が授業改善へ向けて熱く語り合う姿が見られました。「授業をなさった先生の、ひいては学校全体の挑戦をまぶしく感じた」という外部参加者の感想からも、授業や研究協議の充実ぶりが窺えます。

また研究協議後は、大谷大学文学部教授の荒瀬克己先生に「予測不可

能な未来を生き抜く力を養うために」をテーマにご講演をいただき、「生徒自らが『問い』を立て、試行錯誤し、他者に『答え』を発信し、また新たな『問い』を見つける」という一連の探究過程を、様々な教育活動の中に取り入れることが大切であることを、具体例を交えてわかりやすくご教授いただきました。

公開研究授業は生徒だけでなく、教員にとっても主体的な学びの場であり、そこから得たものは必ず日々の授業改善に生かされていくに違いありません。



公開研究授業(国語)

大学入試合格速報

1月18日(土)・19日(日)に大学入試センター試験がありました。6年生は、私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そんな中で一足早くAO入試や推薦入試などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒もいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生のみならず、先輩たちのメッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続きましょう。



河元 伽夏帆 (6-2)

大学名
 関西学院大学
 国際学部 国際学科

志望理由

現地での国際貢献活動を通じて、核廃絶や戦争のない世界を実現するために必要なことを学び研究したいと思います。将来は国連などの国際機関で自らの考えを明確に発言できるグローバルリーダーとして活躍したいと思っています。

やってよかったこと

関西学院大学世界市民明石塾に選ばれて参加したことです。明石康氏、池上彰氏や国連職員の方から世界平和について貴重な話を聞くことができました。また、学外のスピーチコンテストや広島市国際ボランティアの活動にも積極的に取り組みました。さらに、世界情勢を知るために新聞、ニュース、本を読みノートにまとめました。少しでも興味のあることにどんどん挑戦したことが良かったと思います。



安藤 士温 (6-5)

大学名
 早稲田大学
 創造理工学部 総合機械工学科

志望理由

以前からのづくりに興味があり、座学だけでなく、実習にも力を入れていること、また、何よりも企業と連携してものづくりに携わることができる大学を選びました。大学ではものづくりの本質を学び、多角的な視点を持てるようにしたいと思います。

やってよかったこと

サッカー部での活動です。部活動を通して、日ごろから挨拶や時間厳守などが当たり前に行えることの大切さを学びました。また、物事を最後までやりきることで忍耐力が付き、精神的にも成長することができました。部活動での貴重な経験のおかげで学習面においても諦めずに頑張ることができました。



渡川 祐人 (6-5)

大学名
 国際基督教大学
 教養学部 アーツサイエンス

志望理由

この大学を志望したのは、文理問わず、様々な学問を学ぶことができるだけでなく、多くの選択肢があることで自分の可能性を広げることができるからです。また、大学では少人数の参加型の授業形式なので、自分の意見を積極的に発信することが必要になるので、しっかり自分の意見を発信できるようになりたいと思っています。

やってよかったこと

日ごろから本を読んだり、ニュースを見ることで色々な知識を身に付けたことです。それによって文章を正確に早く読む力をつけることができました。おかげで、問題を解く際にも読み間違いによるミスが減らすことができました。受験は時間との勝負でもあります。文章を速く読むことができれば必ず役に立つと思います。



中西 康藏 (6-4)

大学名
 早稲田大学
 創造理工学部 建築学科

志望理由

大学では空間デザインを重視した設計、製図演習を1年次から学び、早い段階で利用者のニーズに合わせた空間を提案したいと思っています。また著名な建築家の講演や留学制度によってプロの建築家の考え方を学び、世界の建築を実際に見ることによって建築において幅広い知識や技術を身につけたいと思います。

やってよかったこと

中高6年間、勉強と部活動、どちらも一生懸命取り組んだことです。サッカー部では人として当たり前のこと、精神力、チームの大切さについて学ぶことができました。また厳しい練習のなか、時間を工夫して勉強に取り組みました。特に定期考査は毎回丁寧に学習しました。これらのことは受験勉強をする上で、精神面にも大いに役立ちました。



河本 遼 (6-1)

大学名
 立命館大学 産業社会学部
 現代社会学科 現代社会専攻

志望理由

高校1年生のときに、オープンキャンパスに参加し、社会学に興味を持つようになりました。産業社会学部は、他の大学にはないクロスオーバー・ラーニング制度があり、自分の専攻と他の専攻を平行して学ぶことができます。この制度を利用してさらに学びを深めたいと思い志望しました。入学後は、様々な制度を利用して多角的な視点から「まちづくり」について考えていきたいです。

やってよかったこと

早い段階で受験校を決めて取り組んだことが良かったと思います。バスケットボール部のマネージャーを最後まで続けながら、少しずつAO入試の対策をしました。小論文対策では、現代社会の諸問題についての知識を増やすため新聞や新書を読みました。その中に必要なキーワードが出るたびに詳しく調べ自分の考えをまとめるようにしました。志望理由書や課題論文は担任の先生に何度も添削してもらって、自分が納得するまで取り組んだことが合格に繋がったと思います。



住田 幸奈 (6-1)

大学名
 関西学院大学
 教育学部 幼児教育コース

志望理由

関西学院大学の教育学部では「オーストラリア教育プログラム」があり、是非参加したいと思い志望しました。このプログラムを通して、海外の子どもを取り巻く環境や、国際化の進むこれからの時代に沿った教育方針を学び、子ども一人一人を見て個性を活かせる教諭になりたいと思っています。大学では理論と実践から「こども理解」を深める教育プログラムで学び、将来保護者と子どもの気持ちをも柔軟に受けとめられるようになりたいと思っています。

やってよかったこと

幼稚園にボランティアに行き、実際に子どもの面倒をみて、幼稚園の教諭や保護者の方の話を聞いたことです。入試の一次試験のために、小論文は夏休み前から対策を始めました。英語は英単語を何度も繰り返して覚えました。



大前 柊人 (6-2)

大学名
 明治大学
 文学部 心理社会学科

志望理由

私は将来警察官になるために、大学で主に犯罪心理学を学びたいと考えています。犯罪心理学という学問はまだ、日本ではマイナーな学問ですが、だからこそ学ぶだけでなく専門性を高めたいと思っています。大学で学んだことを警察官になったとき役立てたいと考えています。

やってよかったこと

何よりも授業を大切にしました。それでも理解できなかったことは、何度も同じところを繰り返し理解できるまで勉強しました。定期考査の1か月前から綿密に計画を立てて学習に取り組みました。とても大変なスケジュールでしたが、このサイクルを高校2、3年の間確実に続けたことが良かったと思います。

令和2年度大学入試(大学校を含む)・合格状況(AO・推薦)

[大学校] R1.12.13現在

大学	学部	合格数 現役生
防衛大学校	理工学	1

[国公立大学]

大学	学部	合格数 現役生
愛知県立芸大	音楽	1
東京医科歯科大	医(保健衛生)	1
長崎大	水産	1

[私立大学]

大学	学部	合格数 現役生
金沢工大	情報フロンティア	1
金沢工大	建築	1
桜美林大	航空・マネジメント学	1
工学院大	先進工	1
国際基督教大	教養	2
洗足学園音大	音楽	1
東海大	農	1
東京工芸大	芸術	1
帝京大	薬	1
日本歯大	生命歯	1
明治大	文	1
明治大	法	1
立教大	総合数理	1
立教大	観光	1
立教大	法	1
早稲田大	創造理工	2
早稲田大	基幹理工	1
名古屋芸大	芸術	1
藤田医大	医	1
京大外大	外国語	1
京都府立大	現代家政	1
京都光華女子大	健康科学	1
京都造形芸大	芸術	1
同志社大	政策	1
立命館大	産業社会	1
立命館大	食マネジメント	1
龍谷大	政策	2
龍谷大	農	2
大阪体育大	教育	1
大阪薬大	薬	1
近畿大	産業理工	4
近畿大	理工	3
近畿大	農	2
近畿大	工	10
関西学院	教育	1
関西学院	国際	2
関西学院	文	1
神戸学院大	栄養	1
環太平洋大	体育	1
岡山理大	理	1
日赤広島看護大	看護	1
広島工大	工	2
広島国際大	情報	2
広島国際大	看護	8
広島国際大	健康科学	1
広島国際大	総合リハビリテーション	2
広島国際大	薬	1
広島学院大	人間生活	1
広島都市学園大	子ども教育	1
広島文教大	教育	1
広島文教大	人間科学	1
安田女子大	家政	6
安田女子大	看護	6
安田女子大	教育	1
安田女子大	現代ビジネス	3
安田女子大	薬	3

	1年	2年	3年	4年	5年
ソフトボール優勝	3組	2組	2組	3組	3組
男子バレー優勝	5組	4組	3組	3組	5組A
女子バレー優勝	1組	5組	4組	1組	4組
卓球優勝	2組	3組	3組	2組	1組



男子バレーボール



卓球

TOPICS

第8回日本学校合奏コンクール2019全国大会グランドコンテスト

中高管弦楽部

日程: 令和元年11月23日(土)
場所: 千葉県文化会館
成績: 銅賞



演奏終了後、集合写真

第74回国民体育大会水泳競技大会競泳競技

高校水泳部

日程: 令和元年9月14日(土)～16日(月)
場所: 山新スイミングアリーナ(茨城県ひたちなか市)
成績: 女子400m個人メドレー 柘井 萌(5-1) 予選19位

第47回バトントワーリング全国大会

高校バトン部

日程: 令和元年12月7日(土)
場所: 幕張メッセイベントホール(千葉県)
成績: 銀賞



演技終了後、笑顔でポーズ

第74回国民体育大会セーリング競技

日程: 令和元年9月28日(土)～10月2日(水)
場所: 阿見町霞ヶ浦セーリング特設会場(茨城県稲敷郡)
成績: 少年男子 豊島 有壮(3-4) 第6位

第51回全日本オプティミスト級セーリング選手権大会

日程: 令和元年11月21日(木)～11月24日(日)
場所: 鹿児島県平川ヨットハーバー及びその沖の海面
成績: 豊澄 成光(1-2) 第86位 北 有能(2-2) 第91位

第74回国民体育大会馬術競技

日程: 令和元年9月29日(日)～10月3日(木)
場所: 県立水戸農業高等学校特設馬術競技場(茨城県那珂市)
成績: 少年団体障害飛越競技 坂光 葉奈(3-6) 第6位

表彰

2019年度国際ユース作文コンテスト
子どもの部

成績: 佳作 岩崎 由希(3-3)、藤本 祥太郎(3-5)
学校奨励賞

広島県高等学校数学コンクール

日程: 令和元年10月26日(土)
成績: 奨励賞 藤井 颯真(5-4)

第32回広島市科学賞

成績: 優良賞 小野 菜々香(1-2)

令和元年度 中学生の「税に関する作文」

成績: 全国納税貯蓄組合連合会優秀賞 前田 思実(2-1)
廿日市税務署長賞 田中日菜唯(3-5)
田島 幸尚(1-4)
大竹佐伯地区納税貯蓄組合連合会会長賞
佐々木 もえ(3-6) 土井 まい(2-1)
中島 帆乃香(2-1) 橋本 真子(2-1)
内田 朱音(1-5) 小原 麻代(1-5)
永吉 恭二郎(1-5)

第19回中国新聞「みんなの新聞コンクール」
新聞切り抜き作品の部

成績: 入選
峠 祥太・馬場 希咲・高橋 一誠・寺尾 朱加(3-3)
田中 結菜・武田 玲奈・酒井 優典(3-3)
佳作
岸 凧咲・中尾 美結(4-3)
小森 詩歩子・三浦 佳奈(4-1)

令和元年度全日本通信珠算競技大会広島県大会
(団体総合競技 高等学校の部)

成績: 第3位 中村 奏音(5-4)・堀内 彩美(5-4)・
吉岡 瑛斗(4-6)

令和元年度全日本通信珠算競技大会
(団体総合競技 高等学校の部)

成績: 第28位 中村 奏音・堀内 彩美・吉岡 瑛斗

CLUB NEWS

高校陸上部

●第45回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会
日程: 令和元年9月7日(土)・8日(日)
成績: 男子400mハードル
新庄 健(4-2) 第8位
女子100m
山田 千尋(5-4) 第5位
女子100mハードル
山田 千尋 第5位
●第58回広島県高等学校新人陸上競技大会
日程: 令和元年9月21日(土)・22日(日)
成績: 男子5000m
下田 汰知(5-6) 第7位
女子100m
山田 千尋 第8位
女子100mハードル
山田 千尋 第6位

高校硬式テニス部

●第72回広島県高等学校テニス新人大会(個人)
日程: 令和元年9月21日(土)・22日(日)
成績: 男子シングルス
三井 哲朗(5-2) ベスト16

大貫 颯太(5-5) ベスト16
山田 幸征(5-5) ベスト32
廣本 陽色(4-1) ベスト32
女子シングルス
古谷 奏波(5-4) ベスト4
男子ダブルス
小野 翔太(5-4)・中村 将也(5-6) ベスト4
大貫 颯太・廣本 陽色 ベスト16
●第72回広島県高等学校テニス新人大会 広島県大会
日程: 令和元年10月26日(土)・27日(日)
成績: 男子団体 優勝 中国大会出場
女子シングルス
古谷 奏波 中国大会出場
●第42回全国高校選抜テニス大会 中国地区予選
日程: 令和元年11月16日(土)・17日(日)
成績: 男子団体 第4位 全国大会出場
女子シングルス 古谷 奏波 ベスト16
●第60回広島県高等学校テニス選手権大会 広島地区予選
日程: 令和元年12月14日(土)・15日(日)
成績: 男子シングルス
安達 隆太郎(5-5)、三井 哲朗、大貫 颯太、
山田 幸征、廣本 陽色、宮本 航汰(4-4) 県大会出場

男子ダブルス
小野 翔太・中村 将也 ベア、
香月 崇志(5-1)・廣本 陽色 ベア 県大会出場
女子シングルス
古谷 奏波 県大会出場
女子ダブルス
古谷 奏波・牧野 月海(4-4) ベア 県大会出場

高校卓球部

●第65回広島県高等学校新人卓球大会(個人の部)
広島地区予選
日程: 令和元年10月19日(土)・20日(日)
成績: 男子シングルス
上田 隼輝(4-2) 3回戦進出 県大会出場

中高バトン部

●第36回バトントワーリング中国大会
日程: 令和元年11月4日(月)
成績: 高等学校の部 金賞 全国大会出場
中学校の部 金賞